

令和5年度 指定管理者運営評価シート

所管課	文化振興課
-----	-------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市民会館
所在地	西宮市六湛寺町10番11号
施設概要	アミティ・ベイコムホール(1,500人収容)、大会議室101(226人収容)、中会議室401(100人収容)、中会議室301(70人収容)、小会議室402(30人収容)、小会議室403(30人収容)、小会議室302(30人収容)、小会議室303(30人収容)、中会議室501(50人収容)、中会議室502(40人収容)、小会議室601(24人収容)、小会議室602(24人収容)、中会議室503(60人収容)、ギャラリー(54㎡)
施設の設置目的	市民の福祉の増進を図り、文化の向上に寄与する。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	公益財団法人西宮市文化振興財団	指定期間	開始日	令和 3 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市六湛寺町10番11号 西宮市民会館内		終了日	令和 8 年 3 月 31 日
選定方法	非公募		評価対象年	指定期間 5 年のうち 2 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	<p>常時1名以上の職員で、ホールの受付、収納、管理、利用促進業務等の管理運営業務を実施した。設備保守、清掃、舞台管理、案内、警備業務などを外部に委託し、設備機器等の法令点検や定期点検等を実施した。経年劣化による施設設備の不具合等について、随時修繕を行った。</p>						
②施設の事業・運営関係	<p>西宮市民会館は、貸館としてホール、会議室12室、ギャラリーを設置しており、利用実績は下記の通り。 <ホール>開館:299日 利用日数:237日 <会議室>開館:延3,688日 利用日数:2,740日 <ギャラリー>開館:305日 利用日数:85日 ホールは12ヶ月前の月の1日から、会議室・ギャラリーは6ヶ月前の月の1日から申込みを受け付けしており、公平な利用を確保するために各月申込み初日に抽選を実施している。 また、指定管理者の自主事業として令和4年度は「にしのみやオペラ」等12件を実施した。</p>						
	<p>労働実態調査の結果：労働条件等に関して、関係法令等に基づき適切に実施されていた。 調査結果後の指示事項：なし</p>						
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	<p>当初及び指定期間中の提案： リピーターの増加を図るべくアンケート調査を実施することで、ニーズや趣向を常に把握し、設備の更新、改善（市への提案、協議も含め）をしていく。特徴的かつ創造的な芸術文化事業の実施に努めるとともに、効率的な仕様への見直しや施設の設備更新を市に提案することで、稼働率の向上、ならびに利用者の満足度を高める。</p>						
	<p>取組結果： 利用者からの要望を受け、1階大会議室の一角を控室利用出来るようリフォームを行ったほか、舞台モニターが未設置だったホール楽屋の一部にモニターを設置し舞台の状況を確認できるようにすることで、利便性の向上を図った。 自主事業では、昨年度実施し好評を得た市民参加型の「にしのみやオペラ」や、子供向けの「アートforキッズ 子供と親のはじめてのホール体験！プリンセスコンサート」など、多様な事業を行い施設の活性化につなげた。</p> <p>今後の改善点： 引き続き利用者のニーズや要望を踏まえながら、施設・設備の改善、利用者満足度の向上、稼働率の改善に努める。</p>						
施設利用状況(量)を示す指標名							
	単位	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)	
①	ホール稼働率	%	66.6	41.4	50.6	63.6	70.0
②	会議室稼働率	%	61.5	45.7	46.1	48.2	70.0
③	ギャラリー稼働率	%	47.6	13.3	21.2	27.9	70.0
④	ホール利用件数	件	413	284	336	515	647
⑤	会議室利用件数	件	6,350	2,865	4,085	5,271	7,762

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	実施期間：ホール 令和4年6月以降随時 会議室 令和4年10月1日から11月15日 手法：利用団体代表者に対して配付 また、施設の使用申請手続きの際の面談で使用者の意見・要望を聴取し、利用者のニーズをできるだけ的確に捉えるよう努めている。
②利用者アンケート等の結果	アンケートではスタッフの対応やホール設備について全体的に高い評価を受けている。 意見・要望としては、インターネット環境の整備等があげられた。
③結果からの改善点など	利用者からの要望事項については、市と協議しながら対応を検討する。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	当団体は市が100%出資する公益財団法人である。新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた自主事業収益が回復傾向にあるため、自己収益比率が改善したが、引き続き制限下での実施を余儀なくされた事業もあったことから、完全な回復には至っていない。正味財産比率は、令和4年度決算で90%、借入金依存率は0%であり、コロナ禍の影響から完全に回復しきってはいないものの、財団の経営については概ね健全であると評価した。 また、業務に係る収支については光熱費の高騰により管理費が大きく増加したが、その他については特段の問題は見られなかった。
②評価結果を受けての指示事項	公益財団であるため、収益の確保が主目的とはなっていないが、安定的に公益事業を実施し、市民文化の向上に資することができるよう、更なる経営の安定化、収益の向上を求める。

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(年度協定額)
指定管理料	116,911	116,205	113,626	123,954	137,946
うち光熱水費	(23,522)	(19,068)	(19,119)	(32,695)	(40,686)
うち修繕料	(9,372)	(7,917)	(10,528)	(7,459)	(7,600)
補足説明	「うち数」の合計は、指定管理料と同じにはならない。				

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(予算)
使用料	46,115	22,745	34,661	52,060	58,311
光熱水費等使用者負担金収入	768	694	483	837	805
その他の収入	1,135	282	1,524	2,422	2,758
合計	48,018	23,721	36,668	55,319	61,874
補足説明	「その他の収入」には、主に行政財産目的外使用料及び自動販売機取扱手数料、ネーミングライツ料収入を記入している。 千円未満は、四捨五入しているため、合計額が合わないときがある。				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	仕様書等に記された業務内容については概ね適正に実施されていることを確認した。 また、アンケートを含めた利用者からの意見・要望については、可能な限りの対応を行い必要に応じて随時市との情報共有を行うなど、満足度の向上に努めている。 利用者の要望を受けて、大会議室の一部を控室として利用できるようリフォームを実施したほか、ホール楽屋モニターを増設し利便性向上に努めた。 自主事業においては、若手芸術家への発表の機会や、市民の実演芸術への参加の機会の提供を目的として、令和3年度に引き続きにのみやオペラや同プレ企画を実施するなど、施設の活性化や市民への鑑賞・参加の機会の提供に努めた。
②指摘事項	施設設備の老朽化が進む中、中長期的視点で改修計画を策定できるよう、市への十分な情報提供及び協議に努めること。 コロナ禍の影響で低下した稼働率の回復に向け、利用促進に努めること。 自主事業については、多様な鑑賞・参加・交流の機会を提供できるよう、事業の企画・実施に努めること。